

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 24 年 3 月 15 日 (2012.3.15)

【公開番号】特開 2010-172574 (P2010-172574A)
 【公開日】平成 22 年 8 月 12 日 (2010.8.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-032
 【出願番号】特願 2009-20210 (P2009-20210)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 0 0 X

A 6 1 B 6/00 3 0 0 S

A 6 1 B 6/00 3 0 0 W

A 6 1 B 6/00 3 0 0 T

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 1 月 26 日 (2012.1.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

X 線源を備えた X 線撮影装置本体とは別体に構成された X 線検出器を用いて、被検体を X 線撮影する X 線撮影台であって、

前記 X 線検出器を前記 X 線撮影台の内部に出し入れ可能に収納する収納部と、

前記収納部に収納された前記 X 線検出器に蓄積された X 線画像情報を読み取る画像読取部と、

を備えることを特徴とする X 線撮影台。

【請求項 2】

前記 収納部は、前記 X 線撮影台の長手方向に沿った収納空間を備え、

前記 X 線撮影台は、前記 収納空間内において前記 X 線検出器を載置する検出器トレイと

、前記検出器トレイを前記長手方向に沿って移動させるトレイ搬送手段と、を更に備える

、
 ことを特徴とする請求項 1 に記載の X 線撮影台。

【請求項 3】

前記 画像読取部は、前記 X 線撮影台の長手方向の端部に備えられ、

前記 トレイ搬送手段は、前記検出器トレイを前記画像読取部の近傍まで移動させ、

前記 X 線撮影台は、前記検出器トレイに載置された前記 X 線検出器を前記画像読取部に
排出するとともに、前記画像読取部から前記検出器トレイへ前記 X 線検出器を送り出す検
出器送り手段を更に備える、

ことを特徴する請求項 2 に記載の X 線撮影台。

【請求項 4】

前記 検出器送り手段は、

前記 検出器トレイ内に長手方向に沿って備えられた送りネジと、

前記 送りネジに沿って直線上に進退するナットと、

前記 ナットに連結され、前記検出器トレイに載置された前記 X 線検出器を保持する保持

手段と、

前記送りねじを回転駆動させる駆動装置と、を含む、
ことを特徴とする請求項3に記載のX線撮影台。

【請求項5】

前記収納部内に前記X線検出器を挿入するための挿入口と、
前記挿入口を開閉する開閉部材と、を更に備える、
ことを特徴とする請求項1に記載のX線撮影台。

【請求項6】

前記画像読取部を、前記収納部内において前記X線撮影台の長手方向に沿って移動させ
る移動手段と、

前記画像読取部を、前記挿入口から前記収納部の内外に進退させる進退手段と、
前記X線検出器を、前記画像読取部の上面に載置した状態で、前記収納部内の移動及び
前記収納部内外の進退を許容して、前記画像読取部と電氣的に接続する手段と、を更に備
える、

ことを特徴とする請求項5に記載のX線撮影台。

【請求項7】

前記X線撮影台は、前記収納部に前記X線検出器を収納した状態で前記X線撮影を行え
る、

ことを特徴とする請求項1乃至6の何れか一つに記載のX線撮影台。

【請求項8】

前記X線検出器は、半導体からなるX線検出素子を二次元配列したフラットパネルディ
テクタであり、前記画像読取部は、前記フラットパネルディテクタに記録された前記X線
画像情報の読取り及び消去と、前記フラットパネルディテクタの充電と、を行うトラッキ
ングステーションである、

又は、前記X線検出器は、基板上に輝尽性蛍光体を塗布されたイメージングプレートで
あり、前記画像読取部は、前記イメージングプレートに潜像として蓄積された前記被検体
のX線吸収分布を示す前記X線画像情報を読取り及び消去を行う画像読取装置である、

ことを特徴とする請求項1乃至7の何れか一つに記載のX線撮影台。

【請求項9】

請求項1乃至8の何れか一つに記載のX線撮影台と、前記X線検出器を用いて立位撮影
を行う立位撮影台と、を備え、

前記立位撮影台は、前記X線検出器を着脱自在に取り付ける取付手段を備える、
ことを特徴とするX線撮影台ユニット。

【請求項10】

請求項9に記載のX線撮影台ユニットと、
X線源を備えたX線撮影装置本体と、
を備えることを特徴とするX線診断装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2008-83031号